

# 韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校  
第 133 号

総務部  
2015/06/26

オープンキャンパス開催  
県内溶接コンテスト4連覇  
小学生に手づくりロボットを披露  
関東大会5階級制覇

## オープンキャンパス開催



6月14日(日)、本校でオープンキャンパスを開催しました。中学生235名・保護者162名・教員10名、合計407名と昨年度より多い参加者でした。本校の6学科を回り、各科の特徴やカリキュラム・資格取得等の説明と施設・設備の見学を行いました。左の写真の情報技術科では、情報技術科で学習する内容や取得できる資格、卒業後の進路についてパソコン画面を見ながら説明しま

した。また、右の写真のシステム工学科では、実習で使用しているハイブリッドエンジンや省エネカーについて説明しました。中学生・保護者がメモを取りながら興味深く聞き入っていました。今回のオープンキャンパスが本校の理解や参加した中学生の進路の参考になれば幸いです。今後も7/11と8/1の2回、2学科の体験入学及び保護者対象の学校説明会を計画しています。工業高校に興味・関心のある中学関係者の多数の参加をお待ちしています。



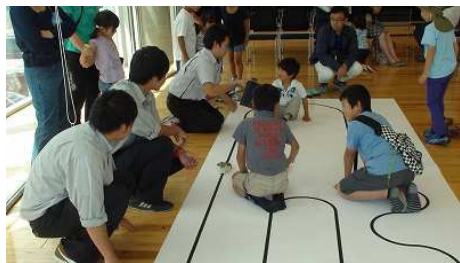
## 県内溶接コンテストで4連覇

6月6日(土)に第7回山梨県高校生溶接競技会が山梨職業能力開発促進センターで行われ本校から2年生4名が出場しました。この大会は被覆アーク溶接で外観検査や作業内容の丁寧さなど総合的に審査される大会です。4名の生徒は3月から練習を始め、朝早くから放課後遅くまで練習に取り組み、毎日先生から厳しい指導を受けながらも、自己の人間力、技術力の向上に向けて頑張りました。結果は、2年2組宮坂充拓君(泉中出身)が優勝、2年4組中澤由起也君(甲西中出身)が準優勝、2年6組名取亮斗君(白根御勅使中出身)が3位、2年6組松田崇史君(甲西中出身)が4位となり、山梨県大会で4連覇を達成することができました。また、3年連続で1位から4位を独占することができました。上位2名は来年4月に行われる第7回関東甲信越高校生溶接コンクールに出場することになったので今年関東甲信越で3連覇を逃した先輩達の悔しさも背負って頑張りたいと思います。改めて技術の前に良き人間の形成が大切なことを感じることができました。ご声援ありがとうございました。



## 小学生とロボットでふれあう

6月6日(土)山梨県立図書館にて、映画上映会とロボット実演会を親子で楽しんでいただく企画「やまなしライブラリーシネマ」(山梨県立図書館指定管理者主催)が開かれました。本校は、昨年11月に行われた「ロボコンやまなし2014」で「対戦型ペットボトル運び競技」、「ソーラーカー競技」、「対戦型球入れロボット競技」のすべての部門で優勝した為、今回主催者より依頼を受けて参加することとなりました。当日は電子機械科、システム工学科、制御工学科の2・3年生8名が、ロボコンやまなし



で優勝したロボットを操作して実演を行いました。その後、競技ごとに分かれて本校生徒の指導の下、小学生にロボットの操作方法などを体験してもらいました。いつもは教わる側の高校生たちが、今回は小学生に教える側ということで苦労もありましたが、とても貴重な経験となりました。

## 関東大会で5階級制覇のレスリング部

6月6日・7日に埼玉県上尾市運動公園体育館で開催された関東高校レスリング大会へ参加してきました。今大会の直前に国際レスリング連盟からルール変更の通達があり、日本協会の「早い対応を」という判断から日本国内で新ルールを適用する初めての大会となり、日本協会の審判長が会場に足を運び試合前に全選手に新ルールの変更点を説明しました。また社会人や大学の審判関係者までもが視察に訪れるという異例の大会となりました。大会初日に



全階級の準決勝まで行い、本校はグレコローマンスタイルで6階級が決勝に残りました。大会二日目は敗者復活戦から始まり本校からは、G66kg 下山田周君(竹来中出身)と G96kg 古川裕貴君(高根中出身)がともに勝ち抜き3位入賞しました。午後から決勝戦が始まり、G50kg 稲葉海人君(葦崎西中出身)は1分25秒テクニカルフォール勝ち、G55kg 矢部和希君(国府中出身)はアジアカデット日本代表選手を相手に1ピリオドに2度投げて51秒テクニカルフォール勝ち、G60kg 安楽龍馬君(葦崎西中出身)はラスト20秒でポイントを奪われ逆転を許しましたが、終了間際にタックルで取り返して勝利、G74kg 林雷君(長坂中出身)は1分51秒テクニカルフォール勝ちし、全試合を無失点の圧勝が評価されグレコローマンの最優秀選手に選ばれました。84kg 清水幸汰君(明野中出身)は6分間をフルに戦い抜きましたが惜しくも判定負の2位、120kg 藤原亮君(葦崎東中出身)は4対2の僅差でしたが判定勝ちで優勝しました。5階級の優勝は喜びでしたが、全8階級で表彰台に登れたことがチームとして大きな喜びとなりました。今後も練習に取り組み夏のインターハイ、全国グレコローマン選手権、秋の国体で表彰台の頂点を目指したい。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)